

東京薬科大学新聞

発行所 東京薬科大学新聞会
責任者 原 太志

号外

執行委員会選挙

本日、明日投票

今回より所属団体別に 投票者数を後日発表

今年も執行委員会の役員選挙が行われる。投票の日程と場所は左記のとおりである。

日時 五月二十、二十一日

十三時より十五時まで

場所 コミプラ前、部室棟前

今年度から各部門、同好会の投票者数を集計して、公表することになった。全体の投票率が悪かった場合は、選挙結果が無効となり、部室等の使用ができなくなる可能性もある。しかし、立ち会い演説会の聴衆者は少なく、生徒の関心は薄いようだった。聞き逃した人は、次に掲載する各候補者の所信表明を参考に、投票して戴きたい。

執行委員会委員長候補

石塚隆浩

私達が学生生活を送るにあたり、誰かがやらなければならぬ仕事がたくさんあります。

す。それを学生の代表として行う、重要な役割を担っているのが執行委員会です。皆さんの中には、私達の活動を知らない人が多いのではないのでしょうか。この委員会は、大学側との話し合いの場を作り、学生の要望を実現するための機関です。私は、そのためにできる限りの努力をしていきたいと考えています。また、他大学との交流も積極的に行いたいと思います。

皆さんの声が学生生活をよくする第一歩です。そして、それを手伝うのが私達の役目です。今以上に素晴らしい大学を作るためにも、暖かいご支援をお願いします。

執行委員会副委員長候補

竹村彩

皆さんは執行委員会とは何か存じでしょうか。正直言うと私も立候補してから、詳しい内容を知りました。学生の声を大学に伝え、よりよい学生生活を送れるようにすることが主な仕事です。つまり学生の意見なくしては成り立たないのです。私が副委員長になったら、まず皆さんに活動内容を知ってもらおうよう努

力したいです。そして、皆さんの意見を出来る限り実現したいと思います。どこまでできるかわかりませんが、委員長やその他の委員と力を合わせて精一杯がんばります。どうぞよろしくお願ひ致します。

執行委員会副委員長候補

田代法子

執行委員会副委員長に立候補するにあたり、私の抱負は「より利用しやすいように」ということです。従来の執行委員会も学生の立場を考え、他の委員会や部門と協力してきました。しかしまだ改善の余地があると、一般の学生達も感じているかと思えます。改善をしても一部の人が利用しやすく、特定の人に負担がかかるようでは意味がありません。各委員会や部門、一般学生の要望に耳を傾けて、学生自治会を運営していきたいと思ひます。

そのためにも、少しでも多くの学生に、選挙や大会に参加して欲しいのです。皆さんのお役に立てるように精一杯がんばります。どうぞよろしくお願ひ致します。